

2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月12日

上場会社名 株式会社エディア 上場取引所 東  
 コード番号 3935 URL https://edia.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)賀島義成  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画室室長 (氏名)柏原聡 (TEL)03(5210)5801  
 定時株主総会開催予定日 2024年5月22日 配当支払開始予定日 2024年5月23日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年5月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期の連結業績(2023年3月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	3,277	18.7	161	5.0	158	8.6	150	△0.4
2023年2月期	2,760	10.7	153	24.9	146	28.4	150	39.4
(注) 包括利益	2024年2月期 150百万円(△0.4%)		2023年2月期 150百万円(39.4%)					

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年2月期	24.49	21.35	14.1	7.8	4.9
2023年2月期	24.59	21.43	16.2	9.1	5.6
(参考) 持分法投資損益	2024年2月期 - 百万円		2023年2月期 - 百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	2,401	1,142	47.5	186.26
2023年2月期	1,648	992	60.1	161.77
(参考) 自己資本	2024年2月期 1,141百万円		2023年2月期 991百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年2月期	234	△54	454	1,413
2023年2月期	54	△13	△91	778

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00	30	20.42	2.87
2025年2月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00		18.57	

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	6.8	200	23.8	175	10.3	165	9.9	26.93

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）: 無  
 新規 - 社、除外 - 社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期	6,128,000株	2023年2月期	6,128,000株
② 期末自己株式数	2024年2月期	142株	2023年2月期	142株
③ 期中平均株式数	2024年2月期	6,127,858株	2023年2月期	6,127,872株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年2月期の個別業績（2023年3月1日～2024年2月29日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	1,006	△17.8	8	△91.2	8	△90.9	49	△54.7
2023年2月期	1,225	2.7	100	84.9	95	96.6	110	96.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期	8.15	7.10
2023年2月期	17.98	15.68

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	1,533	986	64.3	160.92
2023年2月期	1,098	936	85.2	152.77

(参考) 自己資本 2024年2月期 986百万円 2023年2月期 936百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であります。なお、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループを取り巻く環境におきましては、2022年におけるモバイルコンテンツ関連市場は8兆5,220億円（対前年比109%）、スマートフォン市場は2兆7,861億円（対前年比99%）、モバイルコマース市場は5兆7,359億円（対前年比115%）と市場全体で年々成長を続けております。

スマートフォン市場としては、ゲーム市場が1兆4,542億円（対前年比91%）、電子書籍市場が4,749億円（対前年比108%）、動画・エンターテインメント市場が4,697億円（対前年比113%）、音楽コンテンツ市場も1,852億円（対前年比112%）と前年比で減少となりました（一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム調べ、2023年7月現在）。当該ゲーム市場には多くのスマートフォンゲームが投入され、競争が激化しており、より高品質のゲームを投入するために開発費が増加する傾向にあります。また、電子書籍市場においても、インターネット上の小説等をコンテンツ化するビジネスモデルに多くの競合他社が参入しており、その作品確保の競争が激化しています。さらに、動画・エンターテインメント市場及び音楽コンテンツ市場においても、消費者ニーズの多様化に伴う構造変化に晒されています。

また、長期化しているロシア・ウクライナ情勢に起因する原材料・エネルギー価格の高騰や、急激な円安進行等に伴う物価上昇により、先行きの不透明感は払拭できていない状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは総合エンターテインメント企業として、エンタメIPの創出・取得とそれらのクロスメディア展開を加速させ、事業の多角化と収益力向上に注力して参りました。

当連結会計年度のIP事業におきましては、ゲームサービスにおいて、様々なイベントを通じて長期運営タイトルの安定推移を目指したものの、前年比では売上が減少することとなりましたが、当社保有のレトロゲームタイトルの復刻版の販売や、欧米市場に向けたライセンスアウト、法人向けコンテンツ受託制作、他社のゲームサービスのローカライズ及び運営受託、BtoB受託により、当該売上減少を補っております。

一方で、オンラインくじサービスの『くじコレ』、女性顧客向けオンラインくじサービス『まるくじ』は前期に引き続き、人気IPとのコラボレーションを数多く行うなど積極的に展開し、当社グループの収益に貢献いたしました。

出版事業におきましては、コミック及びライトノベルの新刊数増加並びに既刊重版により、紙出版・電子書籍共に売上が大きく伸び、目標どおり進捗いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は3,277,503千円（前連結会計年度比18.7%増）、営業利益は161,612千円（前連結会計年度比5.0%増）、経常利益は158,671千円（前連結会計年度比8.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は150,079千円（前連結会計年度比0.4%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産合計は2,401,643千円となり、前連結会計年度末に比べ753,522千円の増加となりました。これは主に商品及び製品や仕掛品が増加したことによるものであります。

負債合計は1,259,401千円となり、前連結会計年度末に比べ603,443千円の増加となりました。これは主に契約負債や借入金が増加したことによるものであります。また、純資産合計は1,142,241千円となり、前連結会計年度末に比べ150,079千円の増加となりました。これは主に当連結会計期間が当期純利益となり利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

#### キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ634,617千円増加し、1,413,380千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、234,009千円となりました。税引前当期純利益の計上158,671千円、仕入債務の増加76,048千円があったことによります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、54,227千円となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出

27,391千円、子会社設立による支出25,283千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、454,835千円となりました。主な要因は、長期借入れによる収入400,000千円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期
自己資本比率 (%)	25.2	44.4	44.9	56.0	60.1	47.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	104.6	151.7	175.4	124.8	337.6	100.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	—	2.2	4.0	2.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	17.8	14.2	48.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。  
 2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。  
 3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

2025年2月期は当社グループの新たな成長フェーズとし、IPサービスの世界進出、伸び率の高い出版・グッズ販売への注力、保有IPのクロスメディア展開の強化等、注力事業の深耕・拡大を目指して参ります。連結売上高は3,500百万円（前期比6.8%増）、営業利益は200百万円（前期比23.8%増）、経常利益は175百万円（前期比10.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は165百万円（前期比9.9%増）を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	780,562	1,415,630
売掛金及び契約資産	551,956	544,119
商品及び製品	40,202	60,585
仕掛品	49,144	83,552
原材料及び貯蔵品	65	37
前払費用	50,428	63,451
未収入金	20,369	24,565
未収消費税等	5,535	—
未収還付法人税等	—	4,699
その他	43,546	51,024
貸倒引当金	△19,893	△19,885
流動資産合計	1,521,917	2,227,779
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	4,496	1,991
有形固定資産合計	4,496	1,991
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	24,391
その他無形固定資産	8,000	6,650
のれん	7,350	—
無形固定資産合計	15,350	31,041
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	10,000
関係会社株式	—	28,968
敷金及び保証金	32,469	32,469
繰延税金資産	59,352	67,481
その他	4,534	1,909
投資その他の資産合計	106,356	140,829
固定資産合計	126,203	173,863
資産合計	1,648,120	2,401,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	209,324	285,372
短期借入金	—	140,000
1年内返済予定の長期借入金	48,576	148,464
未払金	89,337	85,034
未払費用	4,667	4,861
未払法人税等	4,874	13,193
未払消費税等	6,703	27,692
契約負債	9,946	69,374
預り金	24,870	10,673
賞与引当金	10,164	10,579
情報利用料引当金	2,458	2,185
返金負債	76,081	78,120
その他	53	3
流動負債合計	487,058	875,554
固定負債		
長期借入金	168,900	383,847
固定負債合計	168,900	383,847
負債合計	655,958	1,259,401
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,663	10,663
資本剰余金	728,911	728,911
利益剰余金	251,877	401,956
自己株式	△135	△135
株主資本合計	991,316	1,141,395
新株予約権	845	845
純資産合計	992,162	1,142,241
負債純資産合計	1,648,120	2,401,643

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
売上高	2,760,874	3,277,503
売上原価	1,120,897	1,462,928
売上総利益	1,639,976	1,814,574
販売費及び一般管理費	1,486,004	1,652,961
営業利益	153,972	161,612
営業外収益		
受取利息	131	11
為替差益	—	632
受取和解金	—	1,272
その他	641	457
営業外収益合計	772	2,374
営業外費用		
支払利息	3,862	4,870
為替差損	4,394	—
その他	396	445
営業外費用合計	8,653	5,316
経常利益	146,092	158,671
税金等調整前当期純利益	146,092	158,671
法人税、住民税及び事業税	5,971	16,883
法人税等還付税額	△2,197	△162
法人税等調整額	△8,348	△8,129
法人税等合計	△4,573	8,591
当期純利益	150,666	150,079
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	150,666	150,079

## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
当期純利益	150,666	150,079
包括利益	150,666	150,079
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	150,666	150,079
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	10,663	728,911	128,759	△117	868,216	845	869,062
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	△27,548	—	△27,548	—	△27,548
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,663	728,911	101,210	△117	840,667	845	841,513
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	150,666	—	150,666	—	150,666
自己株式の取得	—	—	—	△17	△17	—	△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	150,666	△17	150,648	—	150,648
当期末残高	10,663	728,911	251,877	△135	991,316	845	992,162

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	10,663	728,911	251,877	△135	991,316	845	992,162
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	—	—	—
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,663	728,911	251,877	△135	991,316	845	992,162
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	150,079	—	150,079	—	150,079
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	150,079	—	150,079	—	150,079
当期末残高	10,663	728,911	401,956	△135	1,141,395	845	1,142,241

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	146,092	158,671
減価償却費	8,545	9,830
のれん償却額	22,255	7,350
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△43	△8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,810	415
情報利用料引当金の増減額 (△は減少)	△264	△272
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△24,599	—
返金負債の増減額 (△は減少)	44,005	2,038
受取利息及び受取配当金	△131	△11
支払利息	3,862	4,870
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△56,597	7,837
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△35,990	△54,763
仕入債務の増減額 (△は減少)	37,304	76,048
未払金の増減額 (△は減少)	△22,507	△4,323
その他	△64,585	44,524
小計	55,534	252,208
利息及び配当金の受取額	130	9
利息の支払額	△2,243	△5,107
法人税等の支払額	△4,415	△13,262
法人税等の還付額	5,715	163
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,722	234,009
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,367	△1,102
無形固定資産の取得による支出	—	△27,391
投資有価証券の取得による支出	△10,000	—
子会社設立による支出	—	△25,283
定期預金の預入による支出	△1,200	△1,050
定期預金の払戻による収入	600	600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,967	△54,227

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	70,000	350,000
短期借入金の返済による支出	△206,250	△210,000
長期借入れによる収入	100,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△54,743	△85,165
自己株式の取得による支出	△17	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,011	454,835
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△50,256	634,617
現金及び現金同等物の期首残高	829,018	778,762
現金及び現金同等物の期末残高	778,762	1,413,380

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしています。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(連結貸借対照表関係)

有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
有形固定資産の減価償却累計額	27,542千円	29,696千円

当社グループにおいては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行2行と当座貸越契約を締結しております。連結会計年度末における当該契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
当座貸越契約の総額	—	250,000千円
借入実行残高	—	140,000〃
差引額	—	110,000千円

保証債務

次の会社の金融機関等からの借入金に対して、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
株式会社一二三書房	125,998千円	93,982千円

(連結損益計算書関係)

受取和解金

競業禁止義務に関して、当事者間の合意に至ったことによる和解金であります。

(セグメント情報等)

当社グループはエンターテインメントサービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
1株当たり純資産額	161.77円	186.26円
1株当たり当期純利益金額	24.59円	24.49円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	21.43円	21.35円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	150,666	150,079
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	150,666	150,079
普通株式の期中平均株式数(株)	6,127,872	6,127,858

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
純資産の部の合計額(千円)	992,162	1,142,241
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	845	845
(うち新株予約権)(千円)	(845)	(845)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	991,316	1,141,395
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	6,127,858	6,127,858

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。